



クリーンピア千曲

No.47

～みんなのために のこそう きれいな千曲川～

下水道はみんなの財産 正しく使いましょう! ～クリーンピア千曲からのお願いです～

下水道は、目に見えないところで私たちの快適な生活を支えています。
ひとりひとりのちょっとした心がけが、下水道を守ります。

油や野菜くずは
流さないで



残った油は古新聞などで
吸い取り、燃えるごみとして
出してください。

水洗トイレにはトイレットペーパー
以外のものを流さないで



水に溶けにくいティッシュ
ペーパーや紙おむつを流すと
詰まりの原因になります。

処理場に流れてきた異物です。
流さないように気をつけましょう。



▲携帯電話など

洗剤やシャンプーなどは
使いすぎないで



洗剤を使いすぎると水が
ひどく汚れ、下水処理の
妨げになります。

ガソリンや灯油などは
絶対に流さないで



悪臭の原因になったり
爆発の恐れがあり
非常に危険です。



▲モップや布類

◎下水道への接続はお早めに!

下水道が整備された地域においては、法律により家庭などからの排水を下水道に流し込む設備を設置することとされています。未設置の場合は、早めの設置をお願いします。ご不明な点がございましたら、お住まいの市町村の下水道担当部署へご相談ください。

‘12下水道ふれあいデーが開催されました

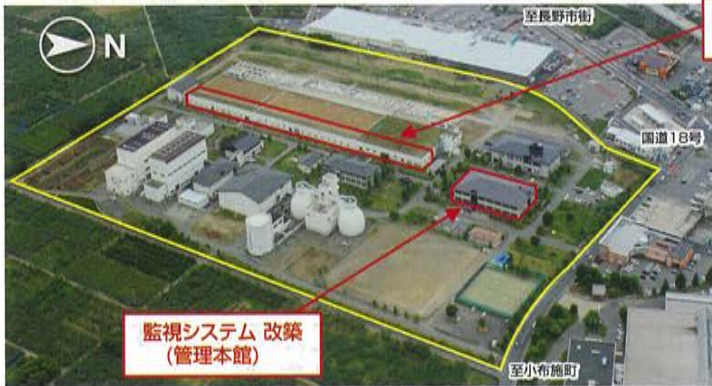
下水道に対する理解と関心をより一層深めていただくことを目的として、クリーンピア千曲とアクアバル千曲とを交互に会場として開催している催しが、今年7月29日(日)、アクアバル千曲(上流処理区終末処理場)において開催されました。

今回は、「エコフェスタ・エコマラソン2012長野」(主催:NPO法人CO2バンク推進機構ほか)と同時開催という実施方式となりましたが、処理場見学ツアーに70名を超す方に参加していただくなど、目に見えないところで私たちの生活を支える下水道の大切さとともに省エネや自然エネルギーについて考えるきっかけとなる一日になったのではないのでしょうか。

暑い中、多くの皆様のご来場、ありがとうございました。



水処理施設第1系列、監視システムの改築工事 及び耐震補強工事について



水処理施設第1系列
改築及び耐震補強

施設の老朽化に伴い、平成23年度から改築工事及び耐震補強工事を実施しており、平成24年度中に完成する予定です。

工事の進捗も順調で、以下は平成24年7月現在の写真です。



かき寄せ機の撤去完了。
今後、新しいかき寄せ機を設置します。



既設の柱を部分的に太くして、
耐震補強しました。



監視制御用の機器を
設置しました。



マレットゴルフ場の一部に芝張り工事を実施しました

マレットゴルフ場を平成23年7月1日から再開しましたが、以前、水処理施設増設工事の残土仮置場として使用していたため、芝張り等が充分ではありませんでした。このため、昨年度全9ホール中2ホールの芝張りと同メイヨシノ、シダレザクラ、ヤマボウシ計13本の植栽工事を実施しました。今後、残り7ホールについても実施していく予定です。

マレットゴルフ場の利用を希望される方は、直接または電話(257-4000)でお申込みください。なお、スティック等の用具の貸出もしておりますので、ご利用ください。



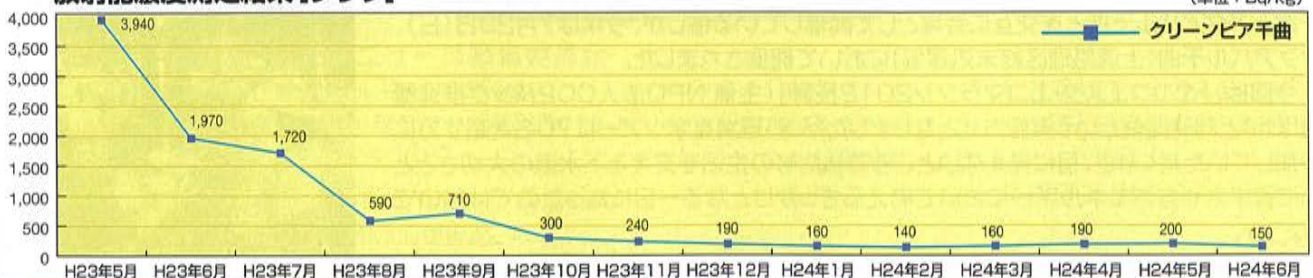
下水汚泥等の放射能濃度の状況についてお知らせします。

クリーンピア千曲(千曲川流域下水道下流処理区終末処理場)の汚泥焼却灰の放射能濃度測定結果(月最大値)はグラフのとおりです。

汚泥焼却灰は、通常セメントの原材料として処分していますが、昨年の福島原発事故により放射能が検出され、一時搬出できない状況にありましたが、現在は放射能レベルが低下したため搬出を再開しています。

放射能濃度測定結果【グラフ】

(単位: Bq/kg)

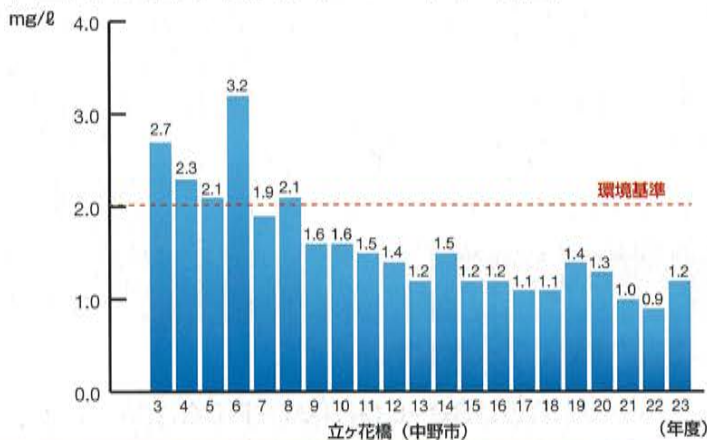


汚水は処理され安全できれいな水となって千曲川に放流されます。

流入水と放流水の水質(平成23年度平均値)

項目 (単位)	pH (-)	BOD (mg/ℓ)	SS (mg/ℓ)	大腸菌群数 (個/㎖)	全窒素 (mg/ℓ)	全りん (mg/ℓ)
流入水(A)	7.8	230	230	140,000	56	7.1
放流水(B)	7.2	2.9	2	38	28	1.1
除去率(%)		98.7	99.1	100.0	50.0	84.5

千曲川の水質の推移(BOD年平均値)



《水質関係用語の解説》

- pH(水素イオン濃度指数)
溶液中の水素イオン濃度を示す尺度で、値が7のときは中性、7より高いときはアルカリ性、低いときは酸性を示す。
- BOD(生物化学的酸素要求量)
水中の有機物質が微生物によって酸化分解されるときに消費される酸素の量で、値が高いほど有機物の量が多く水質が悪いということを示している。
- SS(浮遊物質)
直径2mm以下の水に溶けない濁りの原因となる物質。浮遊物が有機物の場合は腐敗し水質が悪化する。
- 大腸菌群数
人間又は動物の排泄物による水の汚染指数として用いられる。
- 全窒素
水中の窒素化合物の総量。全りんとともに富栄養化の原因物質。
- 全りん
水中のりん化合物の総量。

9月10日は「下水道の日」

「下水道の日」は、1961年(昭和36年)、下水道の全国的な普及(当時の普及率:6%)を図る必要があることから、このアピールを全国的に展開するため、「全国下水道促進デー」として始まりました。

9月10日と定められたのは、下水道の大きな役割の一つが「雨水の排除」であることから、台風シーズンである二百十日を過ぎた220日が適当とされたことによるものです。

それから40年後の2001年(平成13年)、旧下水道法が制定された1900年(明治33年)から100年を迎えたこと、2001年が21世紀のスタートの年に当たることなどから、より親しみのある「下水道の日」に変更されました。



下水道いろいろコンクールに応募しよう!

「下水道の日(第52回)」にちなみ、下水道に関する作品を募集しています。

【募集部門】

- ◇絵画・ポスター部門 ◇作文部門 ◇書道部門 ◇新聞部門 ※応募資格:小中学生のみ
- ◇標語部門 ※応募資格: 特に制限なし

【応募のきまり】

- ・応募作品は未発表のものに限り、作品は返却しません。
- ・応募期限:平成24年11月12日(月) 当日消印有効
- ・発表:平成25年3月下旬
- ・表彰:平成25年7月30日(火)「下水道展'13東京」にて大臣賞の表彰(授与)を行う予定です。
- ・送り先:(株)日本水道新聞社 下水道いろいろコンクール係 〒102-0074 東京都千代田区九段南4-8-9 Tel.03(3264)6724



【主催/後援/協賛】

- ・主催:公益社団法人日本下水道協会・(株)日本水道新聞社(日本下水道新聞)
- ・後援:国土交通省・環境省 協賛:毎日新聞社・少年朝日ジャーナル・全国新聞教育研究協議会

【お問合せ】

- ・日本下水道協会広報課 Tel.03(6206)0205 ・日本水道新聞社出版企画本部 Tel.03(3264)6724
- ・日本下水道協会ホームページ <http://www.jswa.jp/>

ふるさと紹介

第45回

小布施町

小布施若者会議開催! obuse youth conference

2012年、9月7～9日の3日間、全国から200名の若者が、長野県小布施町に集まり小布施若者会議を開催します。人口1万2千人の地方の町から、日本、地方、自分自身の未来像を描くため、地方に共通する様々な課題解決に向けた、アクションプランを考え提案します。

3日間の会議では、問題解決や提案作成に向けたグループワークと並行し、随所に「地方で生きること・働くこと」をテーマとして、町中に様々な議論の場を設けます。町中が会議室になるのです。

わかもの、よそもの、かわりものが、未来を描く3日間。もっと楽しく、面白く、地方の将来像を考えてみませんか? どうせなら、狭い会議室ではなく、広い空の下で、地方を語りませんか?

議論だけでなく、地方の良さを存分に楽しんでみましょう。9月9日の午前より小布施町北斎ホールにて提案のプレゼンが行われます。どなたでも御覧いただけますので、ふるってご参加ください。

小布施若者会議実行委員会



9月7日～9日の3日間

詳細はHPをご覧ください。

HP : <http://www.obuse-conference.jp/>

お問い合わせ 小布施町役場交流グループ TEL:026-247-3111

千曲川にすむ魚たち

第26回



ウケチウグイは、新潟県中部から秋田県南部にかけての大河川にのみ分布する日本固有の魚で、県内では千曲川で生息が知られています。個体数が非常に少ないことから、環境省や長野県のレッドリストでは絶滅危惧種(それぞれ絶滅危惧IB類とIA類)に指定されています。千曲川では平成19年に長野市内でウグイに混じって1個体が捕獲されました(写真)、これは実に16年ぶりの生息確認で、多くの人を驚かせました。このことからウケチウグイがいかに希少な魚であるかがわかるでしょう。

ウケチウグイの姿かたちは近縁種のウグイと似たところがありますが、名前のおとおり下あごが上あごより前に出て、いわゆる「受け口」になる点が大きく異なります。体

全体に対して頭の部分が長いため、ホオナガやウマヅラと呼ぶ地方もあるようです。ウグイに比べてかなり大きくなり、ときには全長80cmに達するものもいます。平成19年に捕獲された個体も60cmの大物でした。

絶滅が心配されるウケチウグイですが、限られた地域にしか分布せず、個体数も少ないことから、その生態はよくわかっていません。いまだ多くのことが謎に包まれた幻の魚なのです。



写真:水産試験場提供

クリーンピア千曲ニュースNo.47

発行/クリーンピア千曲ニュース編集委員会

- 長野県千曲川流域下水道建設事務所
〒380-0917 長野市大字稲葉字八幡田沖2413-11
TEL224-3652 FAX224-1263
- (財)長野県下水道公社千曲川下流管理事務所
〒381-0001 長野市大字赤沼字申高2455
TEL257-4000 FAX257-4428

- 長野市(上下水道局)TEL226-4911
- 須坂市(水道局)TEL245-1400
- 小布施町(建設水道グループ)TEL247-3111
- 高山村(建設水道課)TEL245-1100

印刷/正晃印刷株式会社